

名称	第2期広島広域都市圏発展ビジョンの改訂に対する意見募集
趣旨	<p>広島広域都市圏では、“都市連盟”とも言うべき強固な信頼関係をベースに、国の「連携中枢都市圏制度」を活用しながら、地域資源を圏域全体で活用する様々な施策を展開することで、圏域経済の活性化と圏域内人口200万人超の維持を目指す「200万人広島都市圏構想」の実現に向け、令和3年3月に「第2期広島広域都市圏発展ビジョン（以下「第2期ビジョン」という。）」を策定し、取組を進めているところです。</p> <p>この度、島根県浜田市、美郷町、邑南町からの広島広域都市圏への参画に係る要請を受け、令和4年4月からの連携開始に向けた協議を進めており、これに伴い、第2期ビジョンを改訂する予定としているため、同3市町との連携開始により、全28市町となる広島広域都市圏の今後の取組などについての意見募集を行ったものです。</p>
意見提出期間	令和3年12月20日（月）から令和4年1月7日（金）まで
結果の公表日	令和4年2月28日（木）
提出された御意見の要旨とそれに対する本市の考え方	第2期広島広域都市圏発展ビジョンの改訂に対する意見募集については、7件（4人）の御意見を頂きました。提出された御意見の要旨とそれに対する広島市の考え方は別添のとおりです。
問合せ先	<p>企画総務局 企画調整部 広域都市圏推進課（市役所本庁舎11階） 〒730-8586 広島市中区国泰寺町一丁目6番34号 Tel：082-504-2017 Fax：082-504-2029 Email：kouiki@city.hiroshima.lg.jp</p>

## 御意見の要旨とそれに対する広島市の考え方

御意見の要旨	広島市の考え方
<p>広島湾沿岸での連携強化するために、現状の市町村単位の航路を広域運用する事で、船舶の共同利用等いろいろと効率化が図られるとともに、乗船客も便利になる。</p> <p>例えば周防大島から柱島へ行くとすると、バスを使って J R 大島駅へ出てそこから連絡船最寄り駅の岩国駅で下車しバスに乗って連絡船乗船口へ向かう事になる。</p> <p>また広島市内から宮島へさらに阿多田島経由岩国などの航路も考えられる。</p>	<p>広島広域都市圏では、圏域にわたるヒト・モノ・カネ・情報の循環に資する広域交通網の構築に向け、圏域内の公共交通網等の充実・強化に取り組んでいます。</p> <p>御意見については、今後の具体的な取組内容を検討する中で参考にさせていただきます。</p>
<p>都市圏内における広域的な行政サービスの向上を図るため、連携中枢都市である広島市の中心駅である広島駅地区に、圏域内の各市町の各種行政手続きなどが可能となるセンター機能を整備することにより、広域都市圏に実質的な連携のメリットが生じ、各市町間の一体感が醸成されると思われれます。(市役所サービス・コーナーの広域都市圏バージョン)</p>	<p>広島広域都市圏では、圏域内住民に対する行政サービスの効率化や利便性の向上を図るため、圏域内市町の連携により、行政資源の相互利用や施策の共同実施、行政サービスの補完などに取り組んでいます。</p> <p>御意見については、今後の具体的な取組内容を検討する中で参考にさせていただきます。</p>
<p>広域都市圏内の住民交流及び観光振興を促進するため、広島広域都市圏協議会事業として、新たに「歴史街道協議会事業」を立ち上げ、都市圏内を通る西国街道、津和野街道、石州街道、中郡古道などの歴史街道を活かした賑わいづくり施策を企画・実施する体制を整備することにより、各自治体と地域住民が一体となった取り組みが可能になり、新たなコミュニティ形成が図られることも期待されます。</p>	<p>広島広域都市圏協議会では、令和4年度から新たに“西国街道”まち起こし協議会の設置を予定しています。圏域内を横断している西国街道を活用した取組を構成市町が連携して行うことで、地域の活性化を図っていきたいと考えています。</p>

御意見の要旨	広島市の考え方
<p>島根県の浜田市、美郷町、邑南町の広島広域都市圏への参画は大いに歓迎すべきことだと思います。このことにより、広島港と浜田港の機能分担及び浜田自動車道の利活用が促進され、広域都市圏内の産業振興、観光振興の更なる進展につなげていければと思います。</p>	<p>広島広域都市圏では、令和4年度から島根県浜田市、美郷町、邑南町の参画を予定しています。各市町が有する地域資源を圏域全体で活用する様々な取組を進めることで、圏域経済の活性化等を図っていきたいと考えています。</p>
<p>誰もが住み続けたい住んでみたい広島広域都市圏、また人口減少になるということですが、</p> <p>広島広域都市圏に住んだら、子供一人が生まれたら、子供一人につき毎年現金100万円を18歳まで支給する。</p> <p>しかし広島広域都市圏から引越をし、出て行った場合は、その先の支給はなくなる。</p> <p>支給分課税対象とする。</p> <p>子供が産まれたら、色々とお金がかかるため、その土地にお金が落ちる。</p> <p>お金が落ちたなら、その企業などの収入が上がると、景気が良くなり、税収が増える。</p> <p>また、課税対象にした場合は、その分税金として返ってくる。</p>	<p>広島広域都市圏では、圏域内において、安心して子どもを生み、健やかに育てることができるよう、子育て支援サービスや教育環境の充実に取り組んでいます。</p> <p>誰もが“住み続けたい”“住んでみたい”広島広域都市圏の形成を目指し、圏域内市町と連携して子育て支援や教育の充実につながる様々な取組を進めていきたいと考えています。</p>
<p>広島市中央図書館が現在場所の老朽化という事で、広島駅前のエールエールA館に移動するというのですが、今後広島駅北口の場所にするというのはどうでしょうか？</p> <p>場所は JR 西日本広島支社の跡地又はイケアが土地を売却した場所</p> <p>JR 利用促進、芸備線利用促進につながるため</p>	<p>広島市立中央図書館については、現在本市担当部署において、エールエールA館を移転先とした基本計画の策定を進めているところであり、将来的なエールエールA館に移転した後の更なる移転先については、現時点では検討していません。</p> <p>なお、広島広域都市圏では、芸備線を始めとしたJRの利用促進については、圏域内市町と連携し、芸備線を活用した観光振興などに取り組んでおり、利用促進につながる様々な取組を進めていきたいと考えています。</p>

御意見の要旨	広島市の考え方
<p>老人は市中心部には住めず、不便な周辺に住むようになるのではないか。</p> <p>若者しか住めない、老人は不便な郊外に住む。自動車による移動が前提では老人は運転できない。</p> <p>もっと住みやすく、働きやすく、通勤ラッシュのない職住近接のまちづくりが大切だ。</p> <p>せめて新しくできる団地から、スーパーに通いやすく、歩いて事足りるようにしたり、散歩したり、運動しやすくしたりして、住む人間のことを考えて欲しかったし、働きやすくするなら会社へ通う不便さを減らして欲しかった。</p> <p>老人が住みやすいまちは皆が住みやすいと思う。</p>	<p>広島広域都市圏では、少子化・高齢化などの社会経済情勢の急速な変化に対応するため、圏域全体が自律的・持続的な発展をしていくまちづくりの実現に取り組んでいます。</p> <p>こうしたまちづくりを実現し、圏域内のどこに住んでいても豊かな暮らしを送ることが可能となるよう、圏域内市町と連携して様々な取組を進めていきたいと考えています。</p>